

ITRON Newsletter No.16

(社) トロン協会 ITRON 専門委員会

〒108 東京都港区三田1丁目3番39号 勝田ビル5階

TEL: (03) 3454-3191 FAX: (03) 3454-3224

μITRON3.0 仕様書 (英語版) バージョンアップのお知らせ

μITRON3.0 仕様書 (英語版) を、日本語版にあわせて Ver 3.02.00 にバージョンアップしました。以前のバージョンと同様に、オンラインでの配布を行います。

仕様書の配布は、インターネット上で tron.is.s.u-tokyo.ac.jp (IP アドレス: 133.11.11.12) から、anonymous ftp を使って行っています。仕様書のファイルが置かれているディレクトリは、“/pub/TRON/ITRON/SPEC” です。anonymous ftp の方法については、以下を参照して下さい。

また、要望があれば、同じファイルをフロッピーディスクで配布することも検討します。詳しくは、ITRON 専門委員会までお問い合わせください。なお、日本語版の仕様書については、一般書籍として発行されているため、オンラインで配布を行う予定はありません。

参考: anonymous ftp の使い方

インターネットに接続されたマシンから ftp コマンド (ないしは同じ機能を持つ他のコマンド) を利用するか、インターネットに接続されたパソコン通信サービスの ftp メニューを利用します。WWW (World Wide Web) が利用できる環境であれば、“http://tron.is.s.u-tokyo.ac.jp/TRON/ITRON/eng-spec.html” で、仕様書をダウンロードするためのページにアクセスできます。以下では、標準的な UNIX の ftp コマンドを例にとって、anonymous ftp の使い方を説明します。

まず、次のコマンドを入力します。

```
% ftp tron.is.s.u-tokyo.ac.jp
unknown host (ないしは、それと同じ意味) のエラー
メッセージがでる場合は、tron.is.s.u-tokyo.ac.jp
にかえて 133.11.11.12 を用いて下さい。
```

接続に成功すると、次のメッセージが表示されます。

```
Connected to tron.is.s.u-tokyo.ac.jp.
220 tron FTP server (Version ....
Name (tron.is.s.u-tokyo.ac.jp:xxxx):
```

以下、Name: に対して “anonymous”、Password: に対してあなたの電子メールアドレスを入力して下さい

† このニュースレターは、TRONWARE vol.35 および TRON PROJECT BIMONTHLY No.40 に掲載されたものです。

```
い。ftp> のプロンプトが出たら、
ftp> cd /pub/TRON/ITRON/SPEC
ftp> dir
```

で、取得することのできるファイル名の一覧が表示されます。また、

```
ftp> get <ファイル名>
```

で、指定したファイルを受けとることができます。ftp の詳しい使い方は、お使いのマシンまたはパソコン通信サービスのマニュアルを参照下さい。

ITRON 関連書籍の一覧

1995年8月1日時点で、ITRON 専門委員会が編集し、発行されている ITRON 関連の書籍は別表の通りです。ITRON・μITRON 標準ハンドブックは、μITRON (Ver 2.0) と ITRON2 の仕様書を1冊にまとめたものです。ご希望の方は、各発売元にお問い合わせ下さい。

μITRON3.0 仕様の最新バージョンは、Ver 3.02.00 です。μITRON3.0 標準ハンドブック (Ver 3.00.00) からの改訂点は、ITRON ニュースレター No.5 および No.11、または ITRON 標準ガイドブック 2 に掲載されています。

ITRON 標準ガイドブック 2 は、μITRON3.0 仕様をメインのターゲットとして作成されています。ITRON 標準ガイドブック '92-'93 は、タイトルの 1992 ~ 93 年という期間を過ぎていますが、μITRON 仕様 (Ver 2.0) や ITRON2 仕様を使われている場合には、現在でも有効に活用できます。

ITRON オープンセミナー報告

さる7月20日に、ITRON オープンセミナーを開催しました。このセミナーは、ITRON 仕様に関する最新の成果や ITRON の実装、ITRON に関する開発環境の状況などを紹介するために毎年1回開催しているもので、今回で5回目の開催になります。

今回のセミナーは、「充実する ITRON のサポートウエア」と題し、下記のプログラムの通り、μITRON 応用プログラムの互換性チェックシートについての発表を行うとともに、ITRON をサポートする開発環境およびミドルウェアの紹介、応用事例と研究動向の紹

ITRON 関連書籍一覧

書籍名	分類	価格	発売元	発行年	ISBN 番号
ITRON・μITRON 標準ハンドブック	和文仕様書	4,800 円	パーソナルメディア	1990	ISBN4-89362-079-7
μITRON3.0 標準ハンドブック	和文仕様書	4,000 円	パーソナルメディア	1993	ISBN4-89362-106-8
ITRON/FILE 標準ハンドブック	和文仕様書	3,000 円	パーソナルメディア	1992	ISBN4-89362-092-4
ITRON 標準ガイドブック'92-'93	和文参考書	3,500 円	パーソナルメディア	1992	ISBN4-89362-197-6
ITRON 標準ガイドブック 2	和文参考書	3,500 円	パーソナルメディア	1994	ISBN4-89362-133-5
μITRON Specification Ver 2.01.00.00	英文仕様書	12,000 円	トロン協会	1989	-
ITRON2 Specification Ver 2.02.00.10	英文仕様書	15,000 円	トロン協会	1990	-
μITRON3.0 Specification Ver 3.02.00	英文仕様書	-	トロン協会	1995	-

価格には消費税を含みません。

トロン協会発売の書籍には、トロン協会会員向け価格が設定されています。

英文仕様書については、インターネット上で、tron.is.s.u-tokyo.ac.jp [133.11.11.12] の /pub/TRON/ITRON/SPEC から anonymous ftp で取得できます。

介を行いました。その中で、リアルタイムシステム用の CASE ツールである CARDtools に関する紹介は、当初の予定になかった米国 CARDtools systems 社 社長 Joseph Rothman 氏による英語での講演となりました。会場の定員ぎりぎりの約 90 名の方の参加を頂き、今回も盛況のうちに終了することができました。

日時: 7月20日(木) 10:00 ~ 17:30

場所: 品川総合区民会館「きゅりあん」

プログラム:

- ITRON サブプロジェクトの現状
田丸 喜一郎 ((株) 東芝)
- μITRON 応用プログラムの互換性
高田 広章 (東京大学)
小林 康浩 (富士通(株))
- ITRON をサポートする開発環境
「μITRON に対応した、リアルタイムソフトウェア環境について」
Joseph Rothman (CARDtools systems)
栗原 朋之 (アンドールシステムサポート(株))
「リアルタイムソフトウェア開発システム RTiplus」
中本 幸一 (日本電気(株))
「μITRON 用 TCP/IP ライブラリとファイルシステム」
加藤 博之 ((株) エーアイコーポレーション)
- ITRON の応用事例と研究動向
「ITRON 搭載 FA コンピュータ TB-110 の利用形態」
由良 修二 (日本ミニコンピュータシステムズ(株))
「シリコントロンの実現」
仲野 巧 (豊田工業高等専門学校)
「坂村研究室での ITRON 仕様に関する研究の紹介」
高田 広章 (東京大学)
崎山 伸夫 (東京大学)
- 特別講演「ITRON の未来」
坂村 健 (東京大学)

また、ITRON をサポートする開発環境である CARDtools と RTiplus については、会場にワークステーショ

ンを持ち込んでのデモンストレーションも行われ、参加者の注目を集めていました。

セミナー終了後には、参加者間の親睦と情報交換のために懇親会を開催しました。こちらにも、約 40 名の参加を頂きました。

中国における ITRON セミナーの紹介

ITRON ニュースレター No.13 でもお知らせしました通り、ITRON 仕様の海外への広報活動の一環として、中国において ITRON 仕様に関するセミナーを「日中合同 ITRON 技術交流会」という名称で開催することになりました。日程は、10月16日(月)到北京で、10月18日(水)に上海で、同じ内容のセミナーを行います。日本からは、ITRON 専門委員会のメンバを中心に、数名の関係者が出席する予定です。